

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2021	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科		環境園芸学部	
科目名称 [英語名称]	中等教科教育法・理科Ⅰ [Teaching Methodology for Science of Secondary Education I]				実務経験 教員担当	○	アクティブ ラーニング	○	
科目コード	410630	授業形態	講義	単位数	4	配当学年	3年次		
教員氏名	秋山 繁治				学位授与の方針 との関連				
授業概要	日本の民主主義の学校教育は、戦後に出発した。6・3・3・4制導入、生活単元学習、中学校の義務教育化、高度成長下で教育水準の向上を目指して系統的学習を重視、“詰め込み教育”が“落ちこぼれ”や“無気力”などの問題が生んだことから“ゆとり教育”への転換。そして、今、再び学習内容拡大、生きる力を育てる教育へと舵を切り直した。学校教育の変革の歴史を学習指導要領の内容の推移から学び、教員の基盤として必要な教養(資質・能力)の再認識することから始めたい。理科にまつわる理論や授業の指導計画、教材研究、さまざまな学習指導形態、授業するにあたって注意すべきこと、事後の評価などの理科教育を実践していくために必要な基礎的な知識や考え方を身につけて欲しい。								
関連する科目	中等理科教育法・理科Ⅱ								
授業の進め方と方法	教科書の一方向的な説明にならないように、視聴覚教材を利用し、質疑しながら講義プリントの空欄を完成させて知識を整理するかたちで進めていく。また、講義の最初に毎回理科の基礎的な知識を確認するために物理分野・化学分野・生物分野の小テストを実施する(教育実習に必要な知識を復習)。模擬授業は、中学校理科の内容で、アクティブラーニングを導入した授業を計画、実践してもらう。								
授業計画	第1回 理科の教師になること・「自然」は教育の原点である 第2回 理科学習確認(物質)・人間形成と教員という仕事 第3回 理科学習確認(化学変化)・乳幼児期の教育 第4回 理科学習確認(イオン)・教師として生涯にわたって専門的に成長する 第5回 理科学習確認(光と音)・少年前期の教育 第6回 理科学習確認(電気と磁石)・理科教師に必要な教養と専門的成長 第7回 理科学習確認(力と圧力)・少年後期の教育 第8回 理科学習確認(運動とエネルギー)・大学院における理科の教員養成教育 第9回 理科学習確認(植物の生活と歴史)・思春期の教育 第10回 理科学習確認(動物の分類と体のしくみ)・理科教師を目指す人に望むこと 第11回 理科学習確認(動物のふえ方と進化)・青年前期の教育 第12回 理科学習確認(大地)・科学の教育的価値と理科の目的論を考える前提 第13回 理科学習確認(天気)・青年後期の教育 第14回 理科学習確認(天体)・理科という教科の目的・目標 第15回 欧米諸国及び日本の科学の教育的価値と教育目的論、さらなる議論に向けて 第16回 学習指導要領改訂の背景① 第17回 学習指導要領改訂の背景② 第18回 平成20年・21年の学習指導要領の改訂 第19回 平成29年・30年の学習指導要領の改訂 第20回 学習指導要領解説理科編の記載の特徴 第21回 教育実践のための心理学 第22回 教育における対人関係を考える 第23回 人間の普遍的な欲求 第24回 共同体感覚を持つこと 第25回 科学課題研究の実践① 第26回 科学課題研究の実践② 第27回 アクティブラーニングを位置づけた授業実践(1) 第28回 アクティブラーニングを位置づけた授業実践(2) 第29回 アクティブラーニングを位置づけた授業実践(3) 第30回 まとめ(現在の学校教育を考える)								
授業の到達目標	教師教育講座「中等理科教育」の内容を基礎として定着させる。 中学校理科の学習内容を小テストや質疑応答を通して復習してもらい、十分な知識をもち、理解した状態になる。 教育実習などの授業実践を行うための基礎的な知識とスキルを身につける。								
授業時間外の学修	理科の知識については小テストで定着を確認できるので、日常的な学習の機会と考えて活用して欲しい。 学校教育関連した新聞記事やNHKの放送から情報を得るようにして欲しい。 教員採用試験対策には、最新年度の問題集を購入して、3年次初めから本格的に対策して欲しい。								
課題に対する フィードバック	・学習内容の定着については、小テストで確認する。 ・模擬授業については、意見交換、振り返りに時間を設定する。				評価方法	平常点……授業態度・模擬授業へ取り組み(50点) レポート点……課題レポート(25点) テスト点……小テスト(25点)			
テキスト	磯崎哲夫編著『教師教育講座第15巻 中等理科教育(改訂版)』協同出版(2020) 左巻健男編著『化学・物理・生物・地学がこの1冊でいっきにわかる・もう一度中学理科学編』日本実業出版社(2010)								
参考書	山口晃弘編『アクティブ・ラーニングを位置づけた中学校理科の授業プラン』明治図書(2016) 西研『ルソー・エミール～自分のために生き、みんなのために生きる』(NHK出版) 岸見一郎『アドラー人生の意味の心理学～変われない? 変わりたい?』(NHK出版)								
備考	併設型中高一貫校で理科・総合的な学習の時間を担当(1983-2016)。文部科学省スーパーサイエンス事業を主任として運営(2006-2015)、環境省希少野生動物保護推進員(2000-現在)								